

報道関係各位

第 39 回日本伝統漆芸展

展覧会について

日本を代表する工芸として、永い歴史をもつ漆芸。日本伝統漆芸展は日本伝統工芸展の漆芸部会展として、伝統の継承とその錬磨、現代への応用を目指して開かれています。第 39 回となる今回は、東京・輪島・高松・広島 of 4 会場を巡回し、受賞作 8 点を含む入選作品全 83 点を展示いたします。

重鎮から新進まで漆工芸への飽くなき挑戦がうかがわれる本展覧会は、後継者育成に大きな貢献を果たしています。各地の伝統が育んだ地域性をも展望することができるまたとない機会です。磨き抜かれた技と美への探究を、どうぞ心ゆくまでご鑑賞ください。

展覧会名	第 39 回日本伝統漆芸展
会 期	2022 年 2 月 5 日（土）～2 月 27 日（日）*会期中無休
開館時間	午前 9 時～午後 5 時（入館は閉館の 30 分前まで）
入 館 料	一般 630 円（520 円）、高大学生 320 円（210 円）、小中学生 150 円（100 円） *（ ）内は 20 名以上の団体料金
主 催	公益財団法人輪島漆芸美術館 公益社団法人日本工芸会
後 援	文化庁 石川県 石川県教育委員会 輪島市 輪島漆器商工業協同組合 朝日新聞社 公益財団法人岡田茂吉美術文化財団 北國新聞社 NHK 金沢放送局

展示作品

受賞作 8 点を含む入選作品全 83 点

本件に関する お問い合わせ	石川県輪島漆芸美術館 担当 福江・寺尾 〒928-0063 石川県輪島市水守町四十苅 11 番地 TEL: 0768-22-9788 / FAX: 0768-22-9789 E-mail: urushiart@ca1.wannet.jp URL: https://www.city.wajima.ishikawa.jp/art/
------------------	--

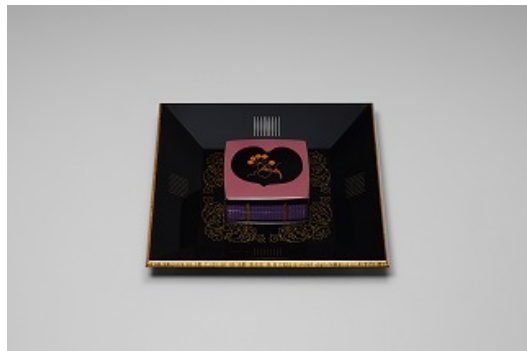
代表的な作品



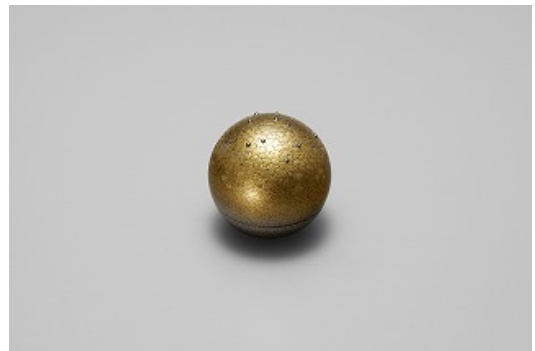
網代小箱
小森邦衛(重要無形文化財保持者、審査・鑑査委員)



鶴沈金棗
前 大峰(重要無形文化財保持者)



漆象嵌小箱「深山路」附象嵌方盆
山岸一男(重要無形文化財保持者)



蒔絵香合「煌めく宙」
市島桜魚(審査・鑑査委員)



文部科学大臣賞
蒔絵沈金箱「夜遊戯」／坂本康則



朝日新聞社賞
蒔絵箱「遊彩」／米本有希



奨励賞 輪島漆芸美術館賞
蒔絵箱「衾雪」／中室惣一郎



奨励賞 熊本県伝統工芸館賞
蒔絵箱「竹林」／大角裕二

関連イベント

●列品解説 オンライン配信

第1回 小森 邦衛 氏（重要無形文化財保持者、審査・鑑査委員）

公開日 2月6日（日）

第2回 山岸 一男 氏（重要無形文化財保持者）

公開日 2月13日（日）

第3回 寺西 松太 氏（審査委員資格者）

公開日 2月20日（日）

*いずれも公開日から展覧会終了（2月27日）まで視聴可能

●「輪島あえの風冬まつり」特別協賛料金

2月11日（金・祝）～20日（日）入館料特別割引

一般 420円 高大学生 210円 小中学生 100円

●「輪島あえの風冬まつり」協賛 数量限定！オリジナル絵はがきセットプレゼント

2月11日（金・祝）～13日（日） *要入館券・各日先着60名様限定

●メモリアルパネル展・鬼わんじまぬりえ展

2月5日（土）～2月13日（日） *入場無料